

2017 AUTOBACS SUPER GT Round 1 OKAYAMA GT 300km RACE

2017年4月8日(土)～4月9日(日)

予選 レポート



場所:岡山国際サーキット (岡山県) 1周 3.703 km

天候:曇り / コース:ドライ / 気温:20℃ / 路温:22℃ / 観客動員数:9,700 人

6番グリッド確保

2017年 SUPER GT シリーズは、ここ岡山国際サーキットで第1戦を迎えた。昨シーズンよりさらに進化した SUBARU BRZ が投入され、チームはこの素晴らしいマシンのポテンシャルを最大限引き出すべく、井口卓人と山内英輝の2人で1年間を戦う。雨は止んだが、乾ききっていない路面コンディションで午前中の公式練習が始まった。

4月8日(土)

<公式予選 Q1/ 14:40～15:00>

ノックダウン方式での予選がスタート。15分間のセッション(Q1)の上位14位までが次の Q2 予選に進める。今シーズン最初のアタックは山内が受け持つ。午前中の練習走行で左フロントにダメージを与えてしまったが、問題なく修復も済み予選に臨む。途中赤旗中断にはなったが山内は1分26秒898までタイムを上げ、13位で予選を通過する。



www.rdsport.net

<公式予選 Q2/ 15:30~15:42>

Q2は井口が担当する。残り5分、他車のクラッシュにより、またしても赤旗中断となるが、井口は再度アタックを開始し最終ラップに1分26秒248のタイムを出し6位で予選を終える。なお、GT500クラスのポールポジションは#8 ARTA NSX-GTが、GT300クラスは#65 LEON CVSTOS AMG が獲得した。



■本島監督 コメント



午前中のクラッシュによりセットアップの時間が削られたのは残念ですが、2人のドライバーとも頑張ってくれました。3列目からのスタートはまずまずです。初戦とあって他車の実力がまだまだつかみきれていませんが、出来るだけの対応を施し決勝に臨みたいと思います。

予選の詳細に関しては SUPER GTホームページ <https://supergt.net/> 、
またSUBARUモータースポーツマガジン <https://www.subaru-msm.com/2017/sgt/report/> もご覧ください

2017年4月8日
SUBARU BRZ
アールアンドデースポーツ
<http://www.rdsport.net/>



www.rdsport.net